

“教育のゲーミフィケーション”を具現化！eラーニング教材「すらら」 プラットフォーム戦略によるサービス提供開始 ～第一弾は旺文社とのコラボレーション～

株式会社すららネット（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：湯野川孝彦、以下すららネット）は、eラーニングアニメーション教材「すらら」をはじめとする自社教材に加え、各社とコラボレートしたコンテンツも提供する「プラットフォーム戦略」によるサービスを開始いたします。

すららネットの「プラットフォーム戦略」とは、優良コンテンツを保有する他社とのコラボレーションにより、すららネットのLMS(Learning Management System)をプラットフォームとし、他社コンテンツも申し込み・受講が可能とすることで、サービスの品揃えを一気に拡大し、さらなる顧客満足とユーザーの拡大を目指す戦略です。

まず、プラットフォーム戦略の第一弾として、小学校4～6年生の学習範囲をカバーする株式会社旺文社の「計算問題の正しい解き方ドリル」をデジタル化した「計算マスターへの道」を、11月15日よりサービス提供開始いたします。続いて、第二弾・第三弾として、4Communication Co., Inc. のサービスを、「すらら」準拠の形で「スピーキング」対策に活用できるジュニア向け Skype 英会話授業「おしゃべりンガ」と、小学1～6年生の学習範囲をカバーする株式会社くげいの「スタディパーク」を12月1日に提供開始予定です。第四弾は、すららネットオリジナル開発による、社会人を含む対象年齢を問わないTOEIC対策「すらら every day TOEIC (仮称)」の400点コースを2012年12月末日に、500点コースを2013年9月に提供開始予定です。続く第五弾は、「すらら」導入校の講師陣の「中学英単語学習のコンテンツを開発してほしい」という要望を具現化し、株式会社旺文社の「英単語ターゲット 1800」「中学英熟語ターゲット 380」をデジタル化した「英単語マスターへの道 (仮称)」を2013年4月1日に、第六弾は株式会社 教育法人親学社 都麦出版の小学校高学年～中学生向け「速さはかせ」・「割合はかせ」を2013年7月にサービス提供開始していく予定です。

すららネットは、今回のサービス提供開始に当たり、コラボレーション企業のコンテンツに独自の付加価値を付け加えていく方針です。たとえば、これまでコラボレーション企業にて紙教材で展開されている教材をオンライン化し、さらに正答率・解答時間によるランキングでメダルを表示させるという「ゲーミフィケーション」要素を加えることで、ユーザーの収集欲を喚起し、よりモチベーションを向上させるコンテンツといたします。あるいは、「外国人と話すだけ」になりがちな skype 英会話を「すらら」と連動させることで文法力も同時に高められるサービスにする等、従来のコンテンツにすららネットのノウハウを加えることでよりユーザー価値の高いものにいたします。

また、「すらら」は中学から高校までの学習指導要領に準拠する範囲に対応していましたが、プラットフォーム戦略により、これまで「すらら」で提供できていなかった小学生の学習範囲や英語のスピーキング、TOEIC 対策を充実させてまいります。これにより、中学生や高校生のつまづきを小学校で学んだ範囲までさかのぼって復習することが可能となるほか、これまでご利用いただけていなかった小学生や社会人にまで対象範囲を拡大させることでユーザー数の増加を目指します。

ご利用にあたっては、各種コンテンツごとに定められた料金をお支払いいただくことでご利用いただけます。ユーザーの利用料はすららネットとコラボレーション企業で分割するため、コラボレーション企業にとっては、販売チャネルの増加・拡大につながります。

すららネットでは、今後もさらに増加する導入学習塾数に対応し、皆様のご要望にお応えした教材やサポート体制の開発に力を注いでいきたい、と考えております。

NEWS RELEASE

<第一弾：計算マスターへの道>

【コラボレーション先】株式会社旺文社（事業内容：教育・情報をメインとした総合出版と事業）

【内 容】旺文社の監修のもと、同社刊行「小学算数 計算問題の正しい解き方ドリル 4年/5年/6年」(©Obunsha Co., Ltd. 2010) を元に抜粋・再編集して作成し、オンライン化させ、収集欲を喚起する正答率・解答時間によるランキングとメダル表示、ランクアップなどの機能を追加。

【主 な 対 象】小学校 4 年生～6 年生 ※中高生も計算ミスすることの多い単元の復習等に活用可能

【開 始 予 定 時 期】小学校 4、5 年生範囲：2012 年 11 月 15 日

小学校 6 年生範囲・マスターユニット（※一定の条件を満たすと受講可）：2012 年内



<第二弾：おしゃべリンガ>

【コラボレーション先】4Communication Co., Inc.

（事業内容：オンライン英会話スクール「スカイトーク」・「マイチューター」を運営。会員登録 15000 人以上のオンライン英会話業界準大手）

【内 容】外国人講師とのマンツーマン・ジュニア向け skype 英会話授業（25 分授業×8 回）英検 3 級以上の二次試験「スピーキング」対策にも活用可能。

【主 な 対 象】小学校 4 年生以上

【開 始 予 定 時 期】2012 年 12 月 1 日



<第三弾：スタディパーク>

【コラボレーション先】株式会社かくげい

（事業内容：コンピュータソフトウェアの企画・開発および販売）

【内 容】小学生向け学習ソフトウェア「ランドセルシリーズ」（算数・国語・英語・理科・社会・音楽・家庭・体育等）、「わかる！算数パックシリーズ」、「どんだんドリル」（小学校 1・2 年：国語・算数・せいかつ、小学校 3 年以上：国語・算数・理科・社会）、「きつずタイピング」、「日本地理チャレンジャーズ」、「日本歴史トラベラーズ」、「スマイルタウン」（英単語学習）をオンライン化。

【主 な 対 象】小学生

【開 始 予 定 時 期】2012 年 12 月 1 日



NEWS RELEASE

< 第四弾：すらら every day TOEIC (仮称) >

【コラボレーション先】 - ※すららネット独自開発

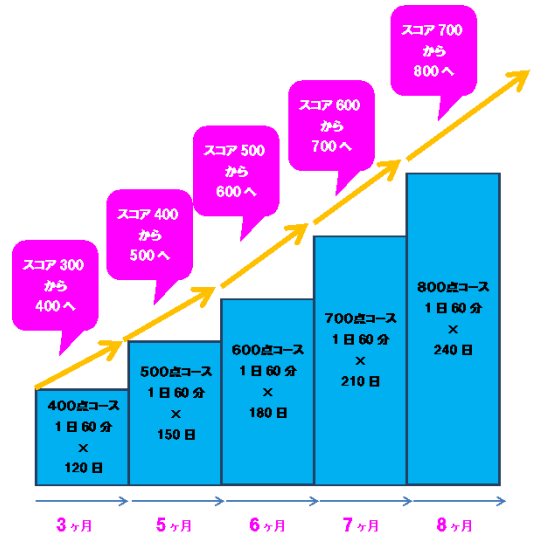
【内 容】 TOEIC の問題形式で出題せず、継続しやすい 1 日 60 分間学習で、文法力・語彙力・listening&Reading 力を総合的にランクアップする。
問題数は各コース 2,000 問以上、トータルで 17,000 問以上。

【主 な 対 象】 年齢問わず

【開 始 予 定 時 期】 400 点コース 2012 年 12 月末日

500 点コース：2013 年 9 月

600 点コース以降、順次提供予定



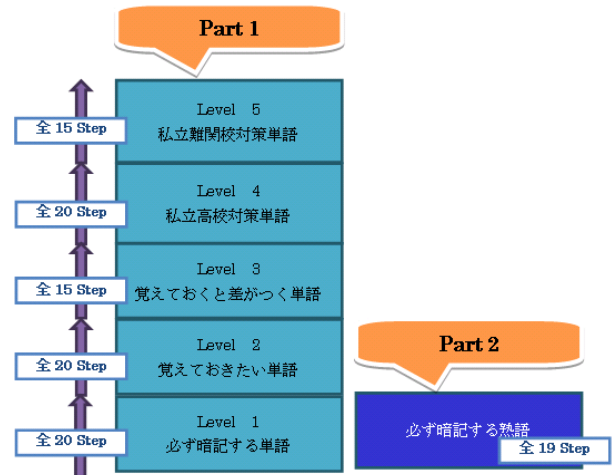
< 第五弾：英単語マスターへの道 (仮称) >

【コラボレーション先】 株式会社旺文社 (事業内容：教育・情報をメインとした総合出版と事業)

【内 容】 旺文社の監修のもと、同社刊行「中学英単語ターゲット 1800[改訂版]」「中学英熟語ターゲット 380[改訂版]」(©Obunsha Co.,Ltd. 2008) を元に抜粋・再編集して作成し、オンライン化させ、Step1 で学習した語が、問題形式を変えて後のステップで提示されるといった反復学習により記憶へ定着させる。

【主 な 対 象】 中学生

【開 始 予 定 時 期】 2013 年 4 月 1 日



< 第六弾：速さはかせ・割合はかせ >

【コラボレーション先】 株式会社 教育法人親学社 都麦出版 (事業内容：学習塾向け教材の開発・販売)

【内 容】 書籍「速さはかせ」・「割合はかせ」をオンライン化。小学生の「速さ」「割合」の理解が不十分なことで、中学校での方程式における文章題が解けない生徒が多いという問題の解消につながる。基本をマスターする「習得モード」で演習を終えるとクリアマークが獲得できる。

【主 な 対 象】 小学校高学年～中学生

【開 始 予 定 時 期】 2013 年 7 月



※利用料は、「すらら」を導入する塾・学校により異なる。

(「すらら every day TOEIC」については直接販売があり、400 点コースは無料。500 点コース以降については未定。)

NEWS RELEASE

■eラーニング対話型アニメーション教材「すらら」とは

【学習範囲】 中学1年生～高校3年生までの学習指導要領に準拠

【対応教科】 英語・数学・国語

【ユーザー数】 20,000名 (2012年1月末現在)

【特徴】

○Point 1 スモールステップでわかりやすいインタラクティブ授業

1つの単元は10から15分程度で、小さな階段を少しずつ上るような構成。

しかも授業は一方的ではなく、随所で先生役のキャラクターが問いかけを行い、問題に答えていくというインタラクティブスタイル。そのため、飽きることなく、適度な緊張感を持続し、楽しみながら学習を進めていくことが可能。

○Point 2 難易度調整や弱点診断ができる演習ドリル

一人ひとりの理解度に応じて出題される問題の難易度を調整する「出題難易度コントロールシステム」を搭載。「簡単すぎず難しすぎない」問題が出題されることで、達成感を感じ自信を深めながら、学習を進めることが可能に。また、何がわからないから問題が解けないのか理由を探る「弱点自動判別システム」も搭載。

○Point 3 現役の塾の先生による手厚いフォロー

いつまでにどこまでの学習をするかといった「月1回の目標設定」や、つまづいているところがないか「週1回程度の電話やメールでの進捗確認」など、継続して取り組めるよう現役塾講師がフォロー。また、eラーニングだからこそ、学習内容や正答率・解く速さなども詳細に把握できるので、お子様一人ひとりに応じたきめ細やかな学習指導が可能。

<参考>これまでのeラーニング教材の大半は以下の3パターン

1. 動画配信型：カリスマ講師のレクチャービデオを視聴するタイプ
「理解」にはすぐれているが「反復」の部分がないうりっぱなしになってしまい、実力が身につかない傾向がある。また、一方的な説明となるため、比較的意識の高いお子様でないと、集中力が続かない。
2. 問題集型：問題集の結果をパソコンに打ち出して結果分析をするタイプ
「定着」にすぐれているが「理解」の部分がないうりっぱなしのため、学力の高い生徒でないと一人で学習を進めることが困難な傾向がある。
3. ゲーム型：携帯用ゲーム機などを使って学習するタイプ
非常に楽しく学習できるが、単語など反復による暗記系が中心で、体系的な学習には不向き。

「すらら」はこうしたそれぞれの短所を補い、長所を相乗効果的に組合せた、理想の"次世代型教育システム"です。



一次関数とは？

1分間に3cm水がたまる
関数 $y = 3x$
+ 一次式 $3 \times \frac{x}{\text{文字}}$
↓
一次関数

1分間に3cm水がたまる
最初から5cm水が入っている
関数 $y = 3x + 5$
+ 一次式 $3 \times \frac{x}{\text{文字}}$
↓
一次関数

$3 \times \frac{x}{\text{文字}} \times \frac{x}{\text{文字}} = 3x^2$
 $3 \times \frac{x}{\text{文字}} \times \frac{x}{\text{文字}} = 3xz$
一次式ではない

■ 株式会社すららネット 会社概要

- 設立：2008年8月 ○ 資本金：6,285万円 ○ 所在地：東京都千代田区内神田
- 事業内容：eラーニングによる教育サービスの提供および運用コンサルティング、マーケティングプロモーション及びホームページの運営
- 会社 URL： <http://surala.jp/>